

## 基礎交付金事業実績書

団体名：とよまコミュニティ運営協議会

1 総事業費 2,804,636 円

## 2 事業内容

(1) 事業名 地域資源活用事業

事業費	253,907 円
事業内容	<p>◆花いっぱい活動</p> <p>場 所：各町内会、各団体花壇等</p> <p>取組期間：6月～3月</p> <p>内 容：緑化活動を通じて親睦と交流を図る。</p>
事業成果	<p>・ 取組み団体数、14 団体（9 町内会及び 5 団体）主要幹線道路脇花壇等の美化に寄与するとともに、植栽作業を通じて参加者相互の親睦と交流が図られた。</p>

(2) 事業名 世代間交流促進事業

事業費	1,411,660 円
事業内容	<p>◆第76回とよま地区市民体育大会</p> <p>会 場：エスビー食品とよま蔵ジウム（登米総合体育館）</p> <p>日 程：6月16日（日）</p> <p>内 容：スポーツ行政区対抗による運動会競技を実施。新種目で「いそげ！宅急便」、「みんなで輪つなぎ」を実施</p> <p>参加者：約800名</p> <p>◆とよま盆おどり大会</p> <p>会 場 所：エスビー食品とよま蔵ジウム（登米総合体育館）前駐車場</p> <p>日 程：8月3日（土）</p> <p>内 容：とよま北上商工会青年部の夏まつりと初の同日開催</p> <p>参加者：300名</p> <p>◆とよま文化祭（第51回とよま文化祭・第11回とよま芸能ふれあいまつり）</p> <p>会 場：登米武道館・登米公民館 大集会室</p> <p>日 程：11月17日（日）</p> <p>内 容：文化作品の展示および芸能発表として同日開催</p> <p>参加者：615名</p> <p>◆気軽に集まれる「空間」確保およびキッカケづくり</p> <p>会 場：登米公民館・庭</p> <p>日 程：5月・7月・12月～1月・3月</p> <p>内 容：子育て世代、青少年が気軽に集まれる空間を作る。</p>

	<p>参加者：57名</p> <p>◆地域づくり講演会①（共催事業）</p> <p>会 場：登米小学校（体育館）</p> <p>日 程：6月21日（金）</p> <p>内 容：地域づくりに有効な講演会の開催 「災害から学ぶ命の大切さ」 ～私は南極にたどり着いた～</p> <p>講師：船木實氏 元国立極地研究所・准教授</p> <p>参加者：300名（地域住民・登米小学校児童・保護者参加）</p> <p>◆地域づくり講演会②</p> <p>会 場：登米公民館 和室</p> <p>日 程：7月6日（土）</p> <p>内 容：シャンソン&amp;トークショー「自分らしく生きる・生きていく」</p> <p>講師：今里哲氏</p> <p>在日韓国人二世としての生い立ち、差別や偏見、近年話題のLGBTに関する考え方、ユーモアあふれる語りと歌の講演会の開催</p> <p>参加者：49名</p> <p>◆第11回とよまコミュニティグラウンド・ゴルフ大会</p> <p>会 場：登米総合グラウンド</p> <p>日 程：11月23日（土）</p> <p>内 容：スポーツを通じて地域、親子の親睦や世代間交流を図る。</p> <p>参加者：51名</p> <p>◆とよま応援サポーター青年団会議（羽波芭酒場 bababaBAR）</p> <p>会 場：登米公民館 談話室</p> <p>日 程：毎月第3水曜日</p> <p>内 容：登米町を盛り上げたい若者の交流の場として定期的を開催する。公民館事業への参画、新しい企画の運営等に携わっていく人材の育成を図る。</p> <p>参加者：延べ148名</p>
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育大会は天候に左右されず屋内で開催。小学生以上男女問わず幅広い年代で参加できる新種目を取り入れた。地域住民の融和と親睦が図られコミュニティの活性化につながった。</li> <li>・盆おどり大会はお盆の時期をずらし、とよま北上商工会夏まつりと同日開催。いろいろな意見、反省点はあったがおおむね高評価だった。新たに20代の盆踊り唄の歌い手を発掘し、伝統・文化の継承と地域コミュニティの活性化を図り、関係機関と連携をとりながら継続していく。</li> <li>・とよま文化祭は展示の部、芸能の部を同日開催。軽トラ市、キッチンカーの出店あり、子どもから高齢者まで幅広い世代での交流が図られた。芸能の部では秋田のちんどん屋さんのステージ、恐竜のお菓子まきもあり、大いに盛り上がった。</li> <li>・気軽に集まれる「空間」確保およびキッカケづくりは端午の節句、七夕、クリスマス、ひな祭り等の季節行事を通じて、文化や伝統に触れ、子どもたちの創造性や感</li> </ul>

	<p>性を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会を通して、子どもたちに災害から学ぶ命の大切さやあきらめない気持ちを学ぶことができた。</li> <li>・シャンソンと人権メッセージの講演会。マイノリティ、LGBT、性の多様性など重いテーマについて明るく楽しく笑いを交えながら開催</li> <li>・グラウンド・ゴルフ大会は今年度 38 町内会がひとつになり、初めての開催。町内会代表者の方にとりまとめを依頼し、6 町内会から申込みがあった。今後も地域住民相互の親睦と交流が図られるよう働きかけていく。</li> <li>・青年団のグループの名は、登米町の方言、驚いたときに発する『ばばば』から取り、漢字をあてはめ「水曜は夜ふかし 羽波芭酒場 bababaBAR ばばばバー」に決定。地域づくり計画の意見も話し合わせ、まちづくりのアイディア交流の場、世代間交流の場として毎月第 3 水曜日に定期開催</li> </ul>
--	--

(3) 事業名 交流人口増加推進事業

事業費	338,907 円
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆第 60 回とよま凧あげ大会 会 場：北上川右岸堤防 日 程：2 月 2 日(日) 内 容：手作り凧の製作を通して創造意欲の向上に努め、市民相互の親睦を図るとともに親子のふれあいを深める。 参加者：約 260 名</li> <li>◆共生事業 会 場：奏海の杜・登米公民館(大集会)・ガイダンススタジオ 日 程：年間(ダンス) 10 月 24 日(木) (フラワー教室・寄せ植え) 内 容：障害の有無に関わらず、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指す。 参加者：延べ 180 名</li> </ul>
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 60 回記念大会ということで県内の凧の会を招待し、変わり凧等をあげてもらった。地域おこし協力隊、町内会代表者の 2 名が恐竜の着ぐるみで盛り上げ、豚汁のおふるまい、キッチンカーとも好評だった。TBC 東北放送 65 周年わっしょいみやぎのホームページにも掲載され、1/24(金)TBC ラジオ「ラジオな気分フライデー 2」(12:30~40) に出演。凧あげ大会をアピールできた。</li> <li>・ 公民館が中心となり、GUIDANCE と連携し、簡単なダンスを、奏海の杜の利用者と年間通して開催。12 月、3 月には広い GUIDANCE スタジオで踊り、慣れない場所で、はじめは緊張していた子や大きな音が苦手な子、普段はあまり興味を示さない子も、楽しく、時には汗だくで踊っていた。子どもたちの表現したい気持ちも、大きく成長した。また、フラワー教室にも地域の方といっしょに参加し、寄せ植えを楽しんでいた。</li> </ul>

(4) 事業名 生活福祉支援事業

事業費	108,924 円
事業内容	◆仲間づくりサポート（歌声かふえ♪） 会 場：登米公民館 講座室 日 程：2月15日(土) 内 容：童謡、歌謡曲、懐メロなど誰もが知っている歌を歌うことにより、心身のリフレッシュと地域住民の交流、親睦、仲間づくりを図る。 参加者：34名
事業成果	・募集定員は20名だったが、申込者が多かったため、34名まで増やした。今回は清水バンドの2人にギター演奏してもらい、歌も上手く、トークの掛け合いもおもしろく、皆で楽しい時間を共有し大いに盛り上がった。

(5) 事業名 地域づくり事例研修事業

事業費	18,265 円
事業内容	◆地域づくり事例研修 会 場：登米公民館 講座室 日 程：3月2日(日) 内 容：講師に気仙沼市松岩公民館長、小松英紀氏(元小学校長)を迎え講座形式で地域づくりを学んだ。 参加者：30名
事業成果	・これまでの研修会は、役員、理事、協力団体の方と地域づくりの先進地を視察に行き、事例を学んで来た。今年度は、市民の方々にも呼びかけ、講師をむかえての開催とした。20代の参加者もあり、研修の最後は小松館長のギター伴奏で『北国の春』を合唱し、楽しく地域づくりを学ぶことができ、講演後の質問も多く出て有意義な研修会となった。

(6) 事業名 協議会組織運営費

事業費	672,973 円
事業内容	◆協議会組織運営に資するため以下の経費を支出した。 実施期間：年間 内容：地域づくり計画の実践に伴う人件費等に充当。時間外勤務手当に充当。地域の資源や特徴を活かしながら、地域の抱える問題や課題を解決するため新たな地域づくり計画を策定する。
事業成果	・38町内会がひとつになり、新しいコミュニティ組織体制がスタートし、各種会議、事業開催等により地域づくりの各種事業を運営した。地域づくり計画策定は青年団からの意見も反映し計画書を作成した。